主な調達希望物品　【　施設用品　】

ここでの品名とは、製品そのものを表していません。下位分類の品形が製品そのものになります。従って、品形数とは、１品名に何種類の製品（品形）があるかを表しています。製品の詳細説明は、1次審査通過後の打合せ時に、当社担当者よりご説明いたします。

品名、品形数：物品の分類　｜　**契約種別**：単価表契約か確定契約か　｜　**窓口**：ＪＲ直接購入かＪ商窓口物品か

コード	品名	詳細	品形数	見積照会時期	年間平均調達額（千円）	契約種別	窓口
011-04	40Nレール		93		70,053	単価表	ＪＲ
011-05	50Nレール		103		1,280,766	単価表	ＪＲ
011-07	60レール		97		1,303,950	単価表	ＪＲ
012-01	中継レール	詳細	48		23,922	確定／単価表	Ｊ商
021-01	犬クギ	詳細	24		72,334	確定／単価表	Ｊ商
021-03	レール用ネジクギ		7		7,727	確定／単価表	Ｊ商
022-01	異形継目板	詳細	77		75,900	確定／単価表	Ｊ商
022-02	継目板	詳細	39		84,447	確定／単価表	Ｊ商
022-03	継目板ボルト	詳細	34		72,084	確定／単価表	Ｊ商
022-04	ロックナットワッシャ	詳細	8		2,387	確定／単価表	Ｊ商
023-01	レール締結装置（Ａ）	詳細	56		23,404	確定／単価表	Ｊ商

主な調達希望物品　【　施設用品　】

ここでの品名とは、製品そのものを表していません。下位分類の品形が製品そのものになります。従って、品形数とは、１品名に何種類の製品（品形）があるかを表しています。製品の詳細説明は、1次審査通過後の打合せ時に、当社担当者よりご説明いたします。

品名、品形数：物品の分類　｜　**契約種別**：単価表契約か確定契約か　｜　**窓口**：ＪＲ直接購入かＪ商窓口物品か

コード	品名	詳細	品形数	見積照会時期	年間平均調達額（千円）	契約種別	窓口
023-03	タイプレート	詳細	58		108,659	確定／単価表	Ｊ商
023-05 024-10 025-05	締結用ボルト	詳細	189		119,724	確定／単価表	Ｊ商
023-99	その他締結用品		132		5,399	確定／単価表	Ｊ商
024-01	レール締結装置（Ｂ）		94		18,780	確定／単価表	Ｊ商
024-02	板バネ	詳細	220		339,915	確定／単価表	Ｊ商
024-03	埋込セン	詳細	7		1,068	確定／単価表	Ｊ商
024-05	軌道パッド（Ｂ）	詳細	62		133,580	確定／単価表	Ｊ商
024-08	締結用絶縁品		201		126,137	確定／単価表	Ｊ商
026-01	伸縮継目	詳細	252		18,757	確定	Ｊ商
026-02	伸縮継目用レール		463		29,334	確定	Ｊ商
026-03	伸縮継目附属品		425		20,102	確定	Ｊ商
027-02	脱線防止ガード（Ｂ）	詳細	70		48,242	確定	Ｊ商

主な調達希望物品　【　施設用品　】

ここでの品名とは、製品そのものを表していません。下位分類の品形が製品そのものになります。従って、品形数とは、１品名に何種類の製品（品形）があるかを表しています。製品の詳細説明は、1次審査通過後の打合せ時に、当社担当者よりご説明いたします。

品名、品形数：物品の分類　｜　**契約種別**：単価表契約か確定契約か　｜　**窓口**：ＪＲ直接購入かＪ商窓口物品か

コード	品名	詳細	品形数	見積照会時期	年間平均調達額（千円）	契約種別	窓口
028-01	アンチクリーパ	詳細	19		2,898	確定／単価表	Ｊ商
031-02	橋マクラギ（Ａ）	詳細	16		249	単価表	Ｊ商
031-13	分岐マクラギ		23		237,254	確定／単価表	Ｊ商
031-14	短マクラギ		33		2,452	確定	Ｊ商
032-01	ＰＣマクラギ	詳細	114		1,665,224	確定／単価表	Ｊ商
046-11 046-12 046-28	基本レール		135		5,381	確定	Ｊ商
046-19 046-20 046-21 046-22	ガードレール	詳細	614		12,529	確定	Ｊ商
047-01	間隔材		186		22,538	確定／単価表	Ｊ商
047-04	座金		742		46,957	確定／単価表	Ｊ商

主な調達希望物品　【　施設用品　】

ここでの品名とは、製品そのものを表していません。下位分類の品形が製品そのものになります。従って、品形数とは、１品名に何種類の製品（品形）があるかを表しています。製品の詳細説明は、1次審査通過後の打合せ時に、当社担当者よりご説明いたします。

品名、品形数：物品の分類　｜　**契約種別**：単価表契約か確定契約か　｜　**窓口**：ＪＲ直接購入かＪ商窓口物品か

コード	品名	詳細	品形数	見積照会時期	年間平均調達額（千円）	契約種別	窓口
047-05	床板		1033		47,241	確定／単価表	Ｊ商
047-06	チョックボルト		372		30,136	確定／単価表	Ｊ商
047-09	分岐継目板		53		25,423	確定／単価表	Ｊ商
047-10	分岐タイプレート		769		29,145	確定／単価表	Ｊ商
047-99	その他分岐器用品		427		54,483	確定／単価表	Ｊ商
071-02	工事用車横取装置		37		3,750	確定	Ｊ商
071-12	踏切床板		32		21,291	確定／単価表	Ｊ商
071-13	フックボルト	詳細	860		49,321	確定／単価表	Ｊ商
071-16	バラストマット		2		952	単価表	Ｊ商
071-17	スラブマット		13		0	単価表	ＪＲ
071-33	防腐パッキン板		339		2,190	確定	Ｊ商
071-99	その他軌道用品		1010		358,608	確定／単価表	Ｊ商

主な調達希望物品　【　施設用品　】

中継レール　物品コード：01201　｜　品形数　44　｜　契約種別：確定/単価表契約

<table>
<tr><td>用途・種別・目的</td><td colspan="3">中継レールは、レール種別の異なるレールを相互につなぐ目的で開発され、種々のレール種別に対応するものが設計されている。

種類としては、レール底部を加工した普通形と、８０Ｓレールをガス圧接して作製する特殊形があるが、現在は普通形の投入が大部分を占めている。</td></tr>
<tr><td rowspan="6">種類</td><td colspan="3">代表的品形</td></tr>
<tr><td rowspan="5">中継レール</td><td>（単価契約）</td><td>（確定契約）</td></tr>
<tr><td>40N～37(10m)</td><td>50～37(10m)</td></tr>
<tr><td>50N～40N(10m)</td><td>50～40N(10m)</td></tr>
<tr><td>50N～50(10m)</td><td>60～50N(10m)</td></tr>
<tr><td>60～50N(10m)</td><td></td></tr>
<tr><td>仕様</td><td colspan="3">日本工業規格 中継レール Ｅ１１２２</td></tr>
<tr><td>納入条件</td><td colspan="3">各資材センター納入</td></tr>
</table>

主な調達希望物品　【　施設用品　】

犬クギ　物品コード：02101　｜　品形数　24　｜　契約種別：確定/単価表契約

用途・種別・目的	犬クギは、レールの位置を、各種木マクラギの上で保ち、レールの浮き上がりを防止する為のクギとして最も単純で広く利用されている。 犬クギは、その使用目的により、長さ・断面寸法が異なり、また刃のつけ方も異なる。刃はマクラギの木目に直交しているのが原則である。	
種類	犬クギ	角止釘 16×130㎜
		角止釘 16×145㎜
		丸止釘 19×130㎜
		並一般用 130㎜
		並Nレール区間用 130㎜
		タイプレート一般用 145㎜
		タイプレートＮレール区間用 145㎜
仕様	日本工業規格　犬くぎ　Ｅ１１０８	
納入条件	各資材センター納入	

主な調達希望物品　【　施設用品　】

異形継目板　物品コード：02201　｜　品形数　74　｜　契約種別：確定/単価表契約

用途・種別・目的	異形継目板は、断面形状の異なるレールを接続することを目的とするもので、高さの異なるレールの頭頂面を同高にするため、中央部付近に段を付けて、継目板の左右両半分は、それぞれのレール断面形状に合わせてある。このため普通継目板に比べ強度的に不十分であるので原則的に側線で使用される。 この他に同種のレールであって摩耗量の異なるレールを接続するために中央部を２～８㎜程度段差を付けた段違い継目板も規格化されている。	
種類	代表的品形	
	異形継目板	段違用 50Nレール用2㎜
		段違用 60レール用2㎜
		段違分岐用40Nレール用2㎜
		段違分岐用50Nレール用2㎜
		特殊形 50N-40N
		特殊形 60 - 50N
		継目落用 50Nレール用2㎜
		継目落用 60レール用2㎜
仕様	軌道用品類設計図集（2） 「軌道用品類　（締結装置を除く）」	
納入条件	資材センター納め	
物品概要図		

主な調達希望物品　【　施設用品　】

継目板　物品コード：02202　｜　品形数　37　｜　契約種別：確定/単価表契約

<table>
<tr><td>用途・種別・目的</td><td colspan="3">継目板（普通継目板）とは、定尺レール等をつなぐ場合に、レール腹部にボルトで取付ける板のことである。</td></tr>
<tr><td rowspan="7">種類</td><td colspan="3">代表的品形</td></tr>
<tr><td rowspan="6">継目板</td><td>５０Ｎ用　（焼入）</td><td>焼入３７用</td></tr>
<tr><td>６０用　（焼入）</td><td>焼入５０用</td></tr>
<tr><td>３０用</td><td>４０Ｎ用　（焼入）</td></tr>
<tr><td>３７用</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>５０用</td></tr>
<tr><td></td></tr>
<tr><td>仕様</td><td colspan="3">日本工業規格　レール用継目板　Ｅ１１０２</td></tr>
<tr><td>納入条件</td><td colspan="3">資材センター納入</td></tr>
</table>

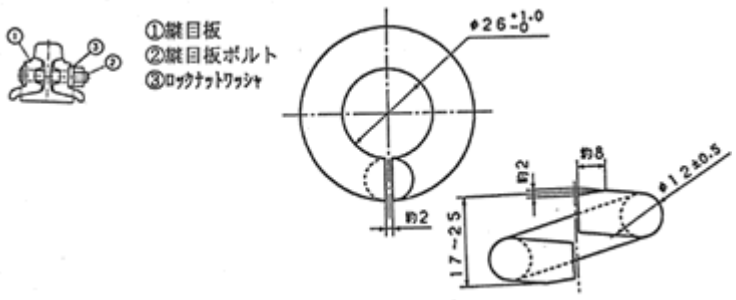
主な調達希望物品　【　施設用品　】

継目板ボルト　物品コード：02203　｜　品形数　32　｜　契約種別：確定/単価表契約

<table>
<tr><td>用途・種別・目的</td><td colspan="3">継目板ボルトは、継目板の支持力を十分に保たせるとともに、レールの伸縮を過度にさまたげないよう、適正な緊締度により緊締し、ゆるまないようにする。</td></tr>
<tr><td rowspan="6">種類</td><td rowspan="6">継目板ボルト</td><td>３０用</td><td>Ｎ形用</td></tr>
<tr><td>３７用</td><td>６０用</td></tr>
<tr><td>５０用 甲</td><td rowspan="4"></td></tr>
<tr><td>焼入３０用</td></tr>
<tr><td>焼入３７用</td></tr>
<tr><td>焼入５０用 甲</td></tr>
<tr><td>仕様</td><td colspan="3">日本工業規格</td></tr>
<tr><td>納入条件</td><td colspan="3">資材センター納入</td></tr>
</table>

主な調達希望物品　【　施設用品　】

ロックナットワッシャ　物品コード：02204　｜　品形数　8　｜　契約種別：確定/単価表契約

用途・種別・目的	レールとレールの接続箇所を継目といいます。継目の一般的な形状は、継目板と継目板ボルトを用いて接続する構造であります。 ロックナットワッシャとは、その継目板ボルトに適正な張力を与え、ナットを緩みにくくするために使用されるものです。 日本工業規格（ＪＩＳ）においては、「継目板用ばね座金（座金）」と規定されています。
種類 （１品形の場合は不要）	（１）１号 　　３０、３７、４０Ｎ、５０Ｎ、５０Ｔレール用 （２）２号 　　３０、３７、４０Ｎ、５０Ｎ、５０Ｔレール用 （３）３号 　　３０、３７、４０Ｎ、５０Ｎ、５０Ｔレール用
仕様	（１）材質 　ＪＩＳ　Ｇ　３５０６（硬鋼線材）のＳＷＲＨ６２Ａ～８２Ｂと定められています。 （２）硬さ 　ロックウェル硬さＨＲＣ４０～４６であります。 （３）その他 日本工業規格「ＪＩＳ　Ｅ　１１１５」に明記されている規格を基に製造してください
物品概要図	

主な調達希望物品　【　施設用品　】

レール締結装置（Ａ）　物品コード：02301　｜　品形数　60　｜　契約種別：確定/単価表契約

用途・種別・目的	レール締結装置（Ａ）とは、左右のレールを木マクラギ等に締着させ軌間の保持を行うとともに、車両から軌道に作用する様々な荷重や振動に抵抗し、これらを下部構造のマクラギ、道床、路盤等に伝達するものである。		
種類	・３７Ｂ形	・６０Ｂ形	・５０ＮＢ形パッド付2形
	・５０Ｂ形	・５０Ｎ形 本体のみ	・６０Ｂ形 パッド付3形
	・４０ＮＢ形	・５０Ｂ形 パッド付2形	・６０Ｂ形 パッド付4形
	・５０ＮＢ形	・５０ＮＢ形 パッド3形	・６０Ｂ形 パッド付2形 幹
仕様	代表的品形		
	レール締結装置（Ａ）	Ｆ形 50 改良形 一般用	
		Ｈ形 50N 継目用	
		在来Ｉ形 60一般用	
		橋上ロングレール用 ＩＶ形50N	
		60 用 Ｉ形 一般用（新幹線）	
納入条件	資材センター納め		
物品概要図			

主な調達希望物品　【　施設用品　】

タイプレート　物品コード：02303　｜　品形数　55　｜　契約種別：確定/単価表契約

用途・種別・目的	タイプレートとは、レールとマクラギの間に挿入、敷設される鉄板（ショルダを有するものが多い）をいい、普通は構造用と同じ成分で、昔は鍛造でも製作されていたが、現在は長く圧延した後これを必要な幅に切って造られる。	
種類	代表的品形	
	タイプレート	Ｂ形３７、　４０Ｎ一般用
		５０Ｅ　一般用
		５０Ｆ　形　改良形一般用
		Ｈ形　５０Ｎ　継目用
		在来　Ｉ　形　６０統一形
仕様	日本工業規格 上記以外の代表的仕様は物品概要図による。	
納入条件	資材センター納入	

主な調達希望物品　【　施設用品　】

締結用ボルト　物品コード：02305・02410・02505　｜　品形数　179　｜　契約種別：確定/単価表契約

<table>
<tr><td rowspan="4">用途・種別・目的</td><td colspan="3">レールとマクラギ等（タイプレート及びスラブ版を含む）を強固に固定しているボルトのことで以下の３種類がある。</td></tr>
<tr><td>木マクラギ 用</td><td>締結用ボルト（Ａ）</td><td>締結装置とタイプレートの固定</td></tr>
<tr><td>コンクリートマクラギ用</td><td>締結用ボルト（Ｂ）</td><td>締結装置とマクラギの固定</td></tr>
<tr><td>スラブ軌道用</td><td>締結用ボルト（Ｃ）</td><td>締結装置とスラブ版の固定</td></tr>
<tr><td>種類</td><td colspan="3">締結用ボルト（Ａ）
　Ｆ形 ５０ ・ ５０一般用ナット付 ・ Ｈ形 ５０Ｎ ５０Ｔ 継目用ナット付
　新幹線用 Ⅰ・Ⅱ・Ⅲａ 形ナット付

締結用ボルト（Ｂ）
　５形 ・ ９形 ・ ５Ｎ形座金付 ・ １０２形 ・ 高速座金付
　特殊形特殊区間座金付（亜鉛メッキ）

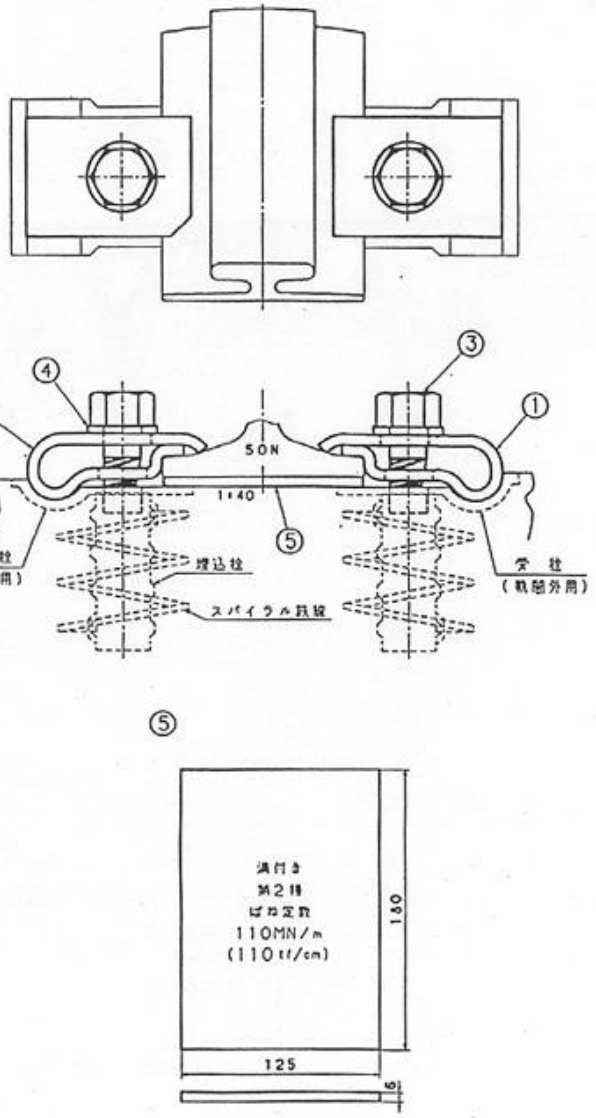
締結用ボルト（Ｃ）
　直結４形 六角ボルト座金付 ・ 直結８形一般ナット付
　平座金付 直結８形継目用ナット付</td></tr>
<tr><td>仕様</td><td colspan="3">軌道用品類設計図集（１）「締結装置便覧」による。

参考
締結用ボルト（Ｂ）は日本工業規格 Ｅ１１１８に記載あり。</td></tr>
<tr><td>納入条件</td><td colspan="3">資材センター納め</td></tr>
</table>

主な調達希望物品　【　施設用品　】

板バネ　物品コード：02402　｜　品形数　212　｜　契約種別：確定/単価表契約

用途・種別・目的	板バネは、弾性を有する軌道パッドとともに二重弾性を構成する重要な部品の１つで板バネが用いられている。この板バネは、軌道パッドを常に圧縮状態に保つことにより耐久性を高め、さらに締結力によって生ずる摩擦力によりレールのふく進を防ぐ作用をしている。	
種類	代表的品形	
	９形５０Ｎ用（大）	特殊形 特殊区間用・ケーブル防護用
	９形５０Ｎ用（小）	５Ｎ形 ５０（大）
	９形６０用（大）	５Ｎ形 ５０（小）
	９形６０用（小）	５Ｎ形 ６０（大）
	特殊形 ６０ 継目用（Ａ）	５Ｎ形 ６０（小）
	特殊形 ６０ 継目用（Ｂ）	１０２形 ６０用１２㎜
仕様	日本工業規格 ＰＣマクラギ用レール締結装置 Ｅ１１１８	
納入条件	資材センター納め	
物品概要図	詳細はこちら	



折ばね組合せ				軌間変化量 (mm)
直線レール		片開レール		
軌間外	軌間内	軌間内	軌間外	
小	大	大	小	+3.0
小	大	小	大	0
大	小	小	大	-3.0

番号	品名	材質	数量	記事
5	軌道パッド	SBR	1	SOC製
4	平座金	SS400	2	
3	六角ボルト	SS400	2	溶融亜鉛メッキを施す
2	折ばね(小)	SUP9	1	
1	折ばね(大)	SUP9	1	

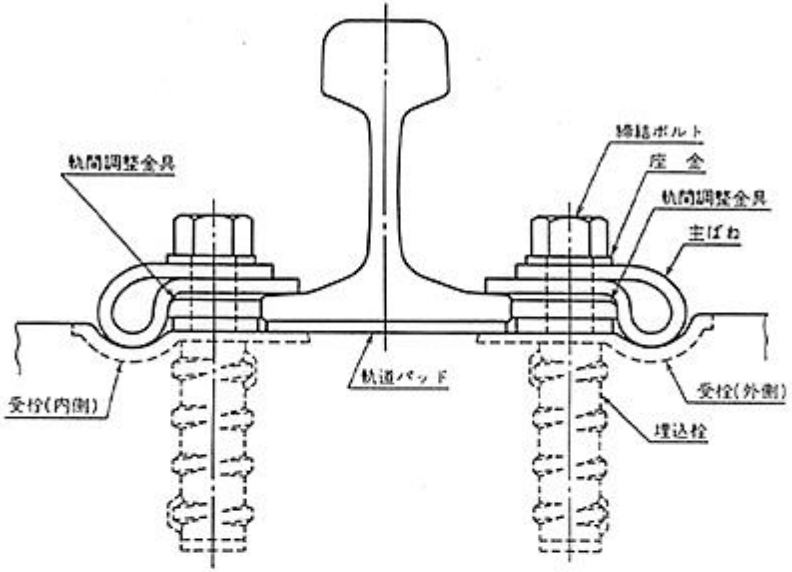
名称	5N形 50 一般用		
種別	レール締結装置(B)	JRSW 02401-01AJ-05-1996	
西日本旅客鉄道株式会社		平成8年3月13日	

主な調達希望物品　【　施設用品　】

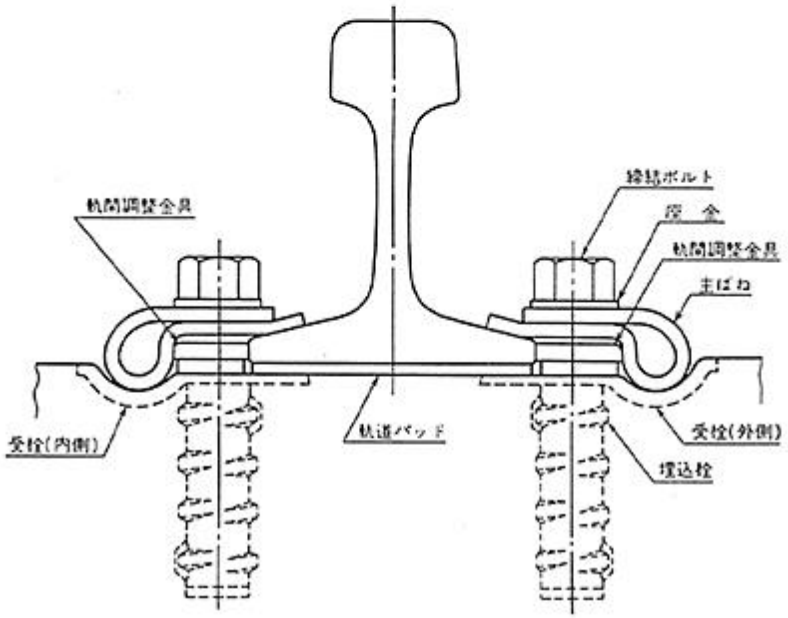
埋込セン　物品コード：02403　｜　品形数　6　｜　契約種別：単価表契約

用途・種別・目的	埋込センは、コンクリートマクラギ区間において、レールをマクラギに締結している締結装置とマクラギを固定しているボルトをコンクリート側で受け止めている樹脂性のことです。（コンクリートマクラギ中に埋め込まれている栓です。）
種類 （１品形の場合は不要）	補修用 新幹線用 補修用 ３号５形 補修用 ６号９形 ７号１０形 需要の多いのは３号５形です。
仕様	日本工業規格「ＪＩＳ Ｅ１１１８」ＰＣマクラギ用レール締結装置に明記されている規格を基に製造して下さい。
納入条件	納入箇所は、ＪＲ西日本エリア内「保線担当箇所」になります。
物品概要図	詳細はこちら

付 図 1　5形 50



付 図 2　5形 60



主な調達希望物品　【　施設用品　】

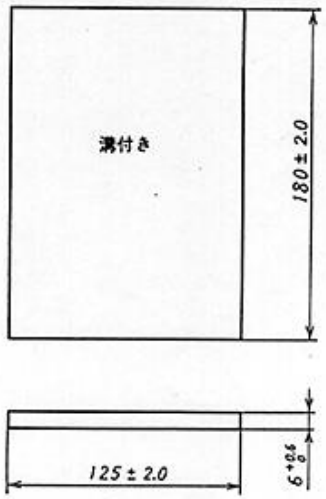
軌道パッド（B）　物品コード：02405　｜　品形数　61　｜　契約種別：確定/単価表契約

用途・種別・目的	軌道パッド（B）には２つの種類がある。１つはレール下に挿入するパッキン材、またはレール・マクラギ間、タイプレート・マクラギ間に挿入使用するマクラギ食い込み防止のためのもので、これを第１種軌道パッドという。もう１つは二重性弾性締結に用いられる緩衝用のもので、これを第２種軌道パッドの使用が大部分である。材質は合成ゴム	
種類	代表的品形	
	５０Ｃ　２種6×125×180㎜	新幹線６０用（高速形）
	５Ｓ形用　２種6×140×180㎜	新幹線６０用　２種
	特殊形特殊区間用 50N　２種	
	特殊形　継目用　２種	
	特殊形　継目用 50N　２種	
	新幹線・特殊形用 60　２種	
仕様	日本工業規格 緩衝用軌道パッド Ｅ１１１８	
納入条件	資材センター納め	
物品概要図	詳細はこちら	

付 図 18　軌道パッド

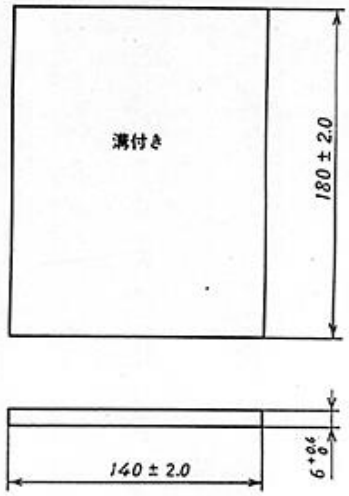
(18.1)　5形50・9形50・10形50・F1形50用

単位　mm



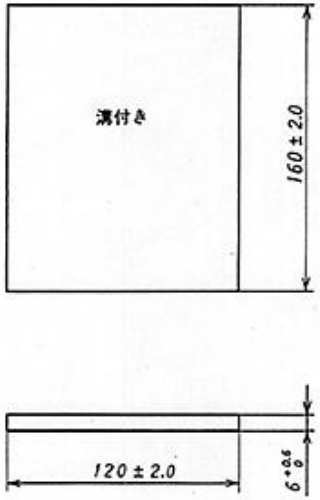
(18.2)　5形60・9形60・F1形60用

単位　mm



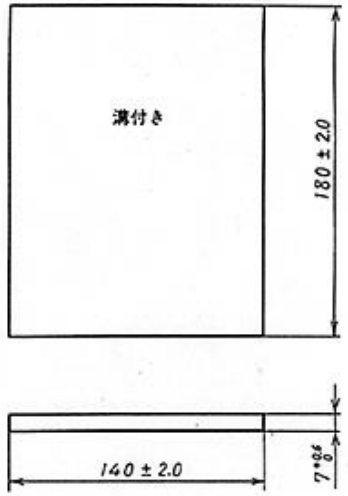
(18.3)　10形40用

単位　mm



(18.4)　102形7用

単位　mm

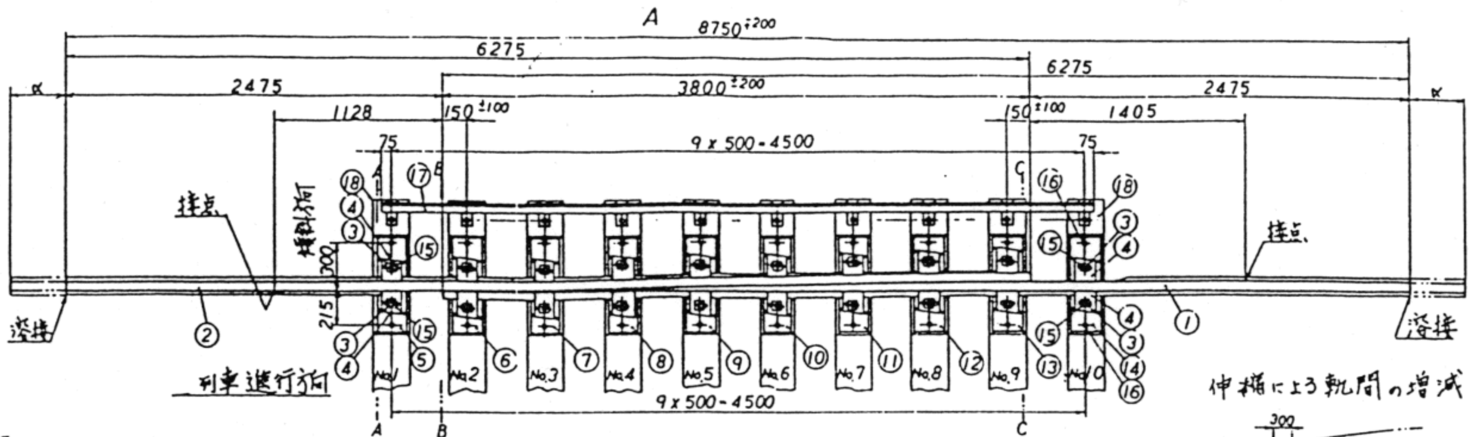


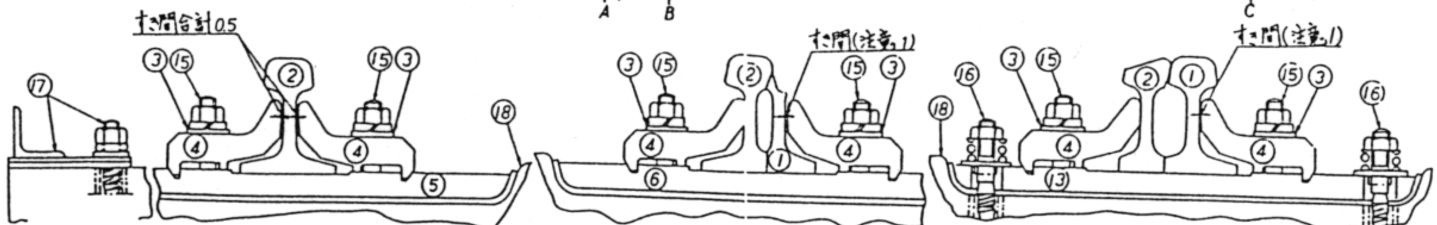
主な調達希望物品　【　施設用品　】

伸縮継目　物品コード：02601・02605　｜　品形数　244　｜　契約種別：確定契約

<table>
<tr><td>用途・種別・目的</td><td colspan="4">ロングレール区間の両端に設置されているレールの伸縮を処理するためのトングレールと受けレールからなる継目のことである。

※ロングレール ： １本のレールの長さが200mを越えるレールのこと。
※レールの伸縮 ：温度変化によるレールの伸縮のこと。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">種類</td><td colspan="4">伸縮継目には、直線用（Ａ・Ｂ）左曲線用（Ｃ・Ｄ）右曲線用（Ｅ・Ｆ）の３種類がある。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">伸縮継目（Ａ）</td><td>ＧＴ 11701Ａ～Ｆ</td><td>50N</td><td>木マクラギ用</td></tr>
<tr><td>ＧＴ 11741Ａ～Ｆ</td><td>50N</td><td>コンクリートマクラギ用</td></tr>
<tr><td>ＧＴ 11725Ａ～Ｆ</td><td>60</td><td>木マクラギ用</td></tr>
<tr><td>ＧＴ 11747Ａ～Ｆ</td><td>60</td><td>コンクリートマクラギ用</td></tr>
<tr><td rowspan="7">仕様</td><td>分岐器類標準設計図集</td><td>３</td><td colspan="2">（新幹線用分岐器類）</td></tr>
<tr><td>分岐器類標準設計図集</td><td>５</td><td colspan="2">（60レール用普通分岐器類）</td></tr>
<tr><td>分岐器類標準設計図集</td><td>１１</td><td colspan="2">[伸縮継目・改良乗越分岐器類等]</td></tr>
<tr><td>分岐器類標準設計図集</td><td>１２</td><td colspan="2">[50N・60レール在来線用・新幹線用分岐器類他]</td></tr>
<tr><td>分岐器類標準設計図集</td><td>１３</td><td colspan="2">[50N・60レール在来線用・新幹線用分岐器類他]</td></tr>
<tr><td colspan="4">以上による。</td></tr>
<tr><td>納入条件</td><td colspan="4">資材センター納め</td></tr>
<tr><td>物品概要図</td><td colspan="4">詳細はこちら</td></tr>
</table>





断面 A-A　　断面 B-B　　断面 C-C

伸縮による軌間の増減

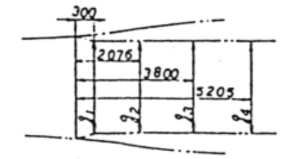


表-1

トングレールの移動	軌間の増減 g_1	g_2	g_3	g_4
+ 100	-0.5	-1.0	-0.5	0
+ 75	0	0	0	0
0	+1.4	+3.0	+1.3	0
−100	+3.4	+6.9	+3.0	0

トングレールの移動の符号はNo.2締結中心とトングレール先端の間隔が広がる方向を＋縮まる方向を－とする。

敷設使用上の注意

1. トングレールの腹部をレールブレスで押える設計であるので符号④のレールブレスはトングレールの伸縮に必要なすき間をあらかじめ設けて符号⑮のボルトを強く締付けること
上記すき間とはストロークが±0の時を示しその値は下記表-2に示す。

表-2

まくらぎNo	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
すき間寸法		0.5	0.5	0.5	1.0	1.0	1.0	1.0	0.5	0.5

2. この伸縮継目は図に示す列車進行方向になるべく敷設すること。
3. 敷設使用後軌間の狂いが生じた場合は床板はそのままにして符号④のレールブレスを移動することにより軌間整正をすることが出来る。
4. 床板は軌間線に対して直角に敷設すること。
5. トングレールと受けレールはなるべく同時に交換すること。

備考1. αは補修用に限り適用し α=1200とする。

AおよびB材料表

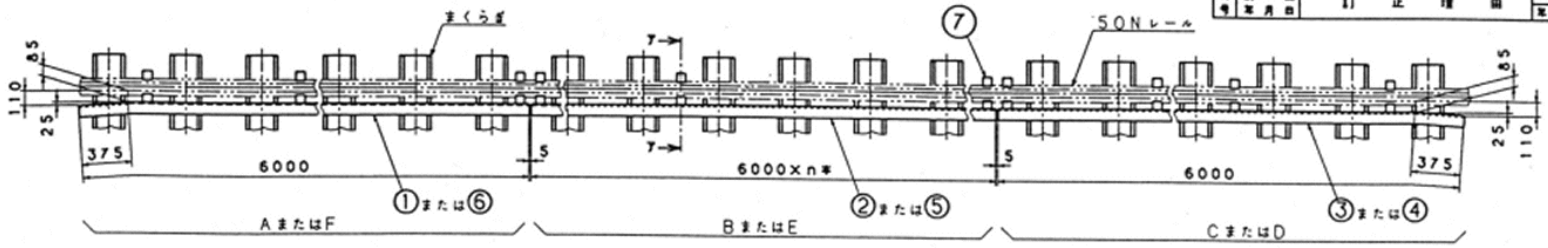
符号	参照図面 図面番号	符号 A用	符号 B用	名称	寸法	材質	個数	備考
1	GT11729	1	2	トングレール	6275+α		1	60レール
2	GT11730	1	2	受けレール	6275+α		1	60レール
3	GT11743	3		座金	□55 x 6	SS41	20	
4	GT11748	3	4	レールブレス		SC46 1N2 SS41	20	
5	・	1−あ	2−あ	床板	200 x 32 x 613	SS41	1	
6	・	1−い	2−い	・	・	・	1	
7	・	1−う	2−う	・	・	・	1	
8	・	1−え	2−え	・	・	・	1	
9	・	1−お	2−お	・	・	・	1	
10	・	1−め	2−め	・	・	・	1	
11	・	1−き	2−き	・	・	・	1	
12	・	1−く	2−く	・	・	・	1	
13	・	1−け	2−け	・	・	・	1	
14	・	1−こ	2−こ	・	・	・	1	
15	D10012	6		ボルト	b=55 24 x 130	SCr440	20	ロックナットアンカー付
16	GT11749	a		締結装置			10	
17	・	b		マクラギ補材	L50 x 50 x 6 x 4650		1	
18	GT11746			PCマクラギ	270 x 214 x 2200		10	AB一対に対する本数

名称	伸縮継目 PCマクラギ用	
種別	道床用 (60レール用)	
図面番号	GT11747	2枚の内1枚
西日本旅客鉄道株式会社		

主な調達希望物品　【　施設用品　】

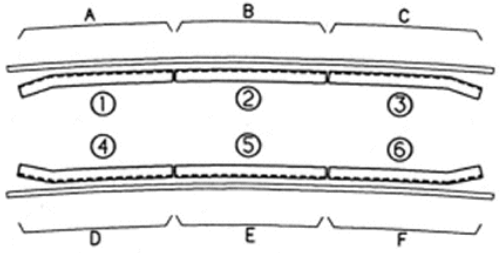
脱線防止ガード（Ｂ）　物品コード：02702　｜　品形数　42　｜　契約種別：確定契約

用途・種別・目的	貨物列車の途中脱線を防止する目的で、急曲線区間・こう配と曲線の競合区間・併行区間及び立体交差箇所の、両側の本線レールの内側に設置するものであり、以下の２種類がある。 脱線防止ガード（Ａ）　　木マクラギ区間用 脱線防止ガード（Ｂ）　　コンクリートマクラギ区間用
種類	脱線防止ガード（Ａ） 　ＧＴＧ　８Ａ～８Ｆ　　木マクラギ５０ＰＳ区間用 　ＧＴＧ　９Ａ～９Ｆ　　木マクラギ６０区間 脱線防止ガード（Ｂ） 　ＧＴＧ　５Ａ～５Ｆ　　ＰＣマクラギ５０Ｎ区間用 　ＧＴＧ　７Ａ～７Ｆ　　ＰＣマクラギ６０区間用 ※　Ａ～Ｆは、概要図の取付け位置図による。
仕様	軌道用品類標準設計図表（２）［軌道用品類（締結装置類を除く）］による。
納入条件	資材センター納め
物品概要図	詳細はこちら

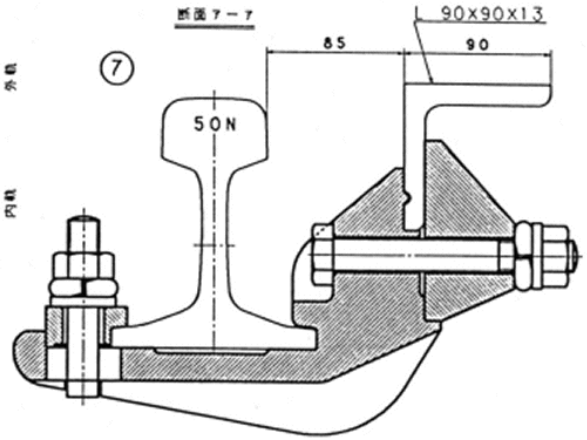


記号	訂正年月日	訂正理由	承認 年月日	承認 氏名

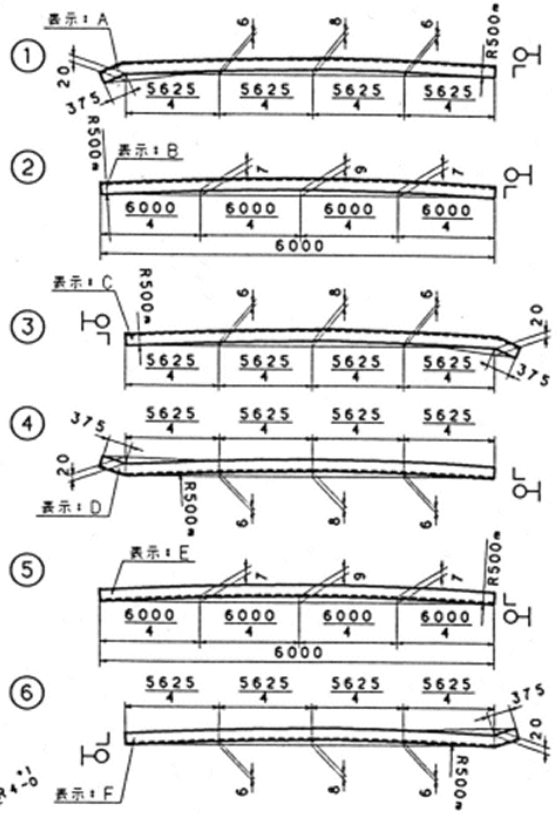
ガード配置図



断面ア－ア

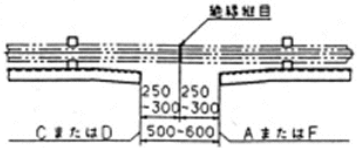


表示の大きさ約38mm角
表示は左端上面に白ペイントで表示すること。



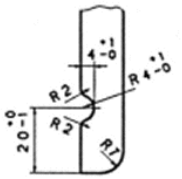
敷設に対する注意（参考）

1. まくらぎ間に取付装置を原則として一間隔おきにまくらぎに片寄らせて取付けること。
2. ガード材端には、必ず取付装置を取付けること。ただし、CまたはDおよびAまたはFは導入部（端から375mm）を外したところに取付けること。
3. ボルトの締付トルクは、1500kg－cmで行うこと。
4. 絶縁継目箇所は、下図の用に敷設すること。



5. ガード材の遊間は、5mmで設定すること。
6. ガード材はR500mで曲げてあるが、敷設曲線に応じ曲げ直すこと。

開号	品	名	材質	数量	記事
1	A	ガード材	SS400	1	L90×90×13×6000
7		取付装置		6	GTGD－4
2	B	ガード材	SS400	1	L90×90×13×6000
7		取付装置		6	GTGD－4
3	C	ガード材	SS400	1	L90×90×13×6000
7		取付装置		6	GTGD－4
4	D	ガード材	SS400	1	L90×90×13×6000
7		取付装置		6	GTGD－4
5	E	ガード材	SS400	1	L90×90×13×6000
7		取付装置		6	GTGD－4
6	F	ガード材	SS400	1	L90×90×13×6000
7		取付装置		6	GTGD－4



ガード材の溝の形状
（ガード材の全長にわたり当付けること）

名称	脱線防止ガード　GTG－5 PCまくらぎ　50N区間用	
種別	脱線防止ガード	JRSW 02701－ 01AW－01－1997
	2枚の内1枚	
西日本旅客鉄道株式会社		平成9年3月18日

主な調達希望物品　【　施設用品　】

アンチクリーパ　物品コード：02801　｜　品形数　18　｜　契約種別：確定/単価表契約

用途・種別・目的	レールはマクラギ上に締結装置により強固に締結されているのが原則であるが、敷設状態等により、ふく進に対して十分な抵抗力がない場合には、レールはマクラギ上をふく進する。アンチクリーパは、このふく進を防止する目的でレールがマクラギ上を滑動しないように十分な抵抗力を持たせるために取付けられる。		
種類	・３７Ｂ形	・６０Ｂ形	・５０ＮＢ形パッド付2形
	・５０Ｂ形	・５０Ｎ形 本体のみ	・６０Ｂ形 パッド付3形
	・４０ＮＢ形	・５０Ｂ形 パッド付2形	・６０Ｂ形 パッド付4形
	・５０ＮＢ形	・５０ＮＢ形 パッド3形	・６０Ｂ形 パッド付2形 幹
仕様	日本工業規格 アンチクリーパ Ｅ１１１１		
納入条件	資材センター納め		

主な調達希望物品　【　施設用品　】

橋マクラギ（A）　物品コード：03102　｜　品形数　16　｜　契約種別：単価表契約

<table>
<tr><td>用途・種別・目的</td><td colspan="2">木マクラギは、コンクリートマクラギに比べて、騨性に富み、レール締結が簡単で、取扱いや加工が容易であり、電気絶縁性も高く、価格も低廉である。しかし、割れ、損傷、腐朽などを起こし、寿命が短いという欠点をもっている。橋マクラギ（A）は、無道床橋りょう上に用いられるもので、一般区間に比して負担が大きく、従って断面も大きくなっている。

※（A）とは、素材マクラギのことである。</td></tr>
<tr><td rowspan="7">種類</td><td colspan="2">橋マクラギ（A）</td></tr>
<tr><td>・ 素材 210×20×18</td><td>・ 素材 240×20×23</td></tr>
<tr><td>・ 素材 210×20×20</td><td>・ 素材 270×20×30</td></tr>
<tr><td>・ 素材 240×20×18</td><td>・ 素材 210×20×30</td></tr>
<tr><td>・ 素材 240×20×20</td><td rowspan="3">素材としては、カプール、
米ヒバ を中心に使用している。</td></tr>
<tr><td>・ 素材 270×20×18</td></tr>
<tr><td>・ 素材 270×20×20</td></tr>
<tr><td>仕様</td><td colspan="2">旧ＪＲＳ 木マクラギ03100-1H-13AR2Bによる。</td></tr>
<tr><td>納入条件</td><td colspan="2">現場納め</td></tr>
<tr><td>物品概要図</td><td colspan="2"></td></tr>
</table>

主な調達希望物品　【　施設用品　】

ＰＣマクラギ　物品コード：03201　｜　品形数　105　｜　契約種別：確定/単価表契約

用途・種別・目的	レールの下に取付けられた直接レールを支え、軌道を一定に保持し、レールから伝わる列車荷重を広く道床以下に分布させる。
種類	製作方法により、プレテンション方式とポステンション方式の二種類がある。また、使用基準により直線用と曲線用、在来線用、新幹線用に分類することができ、保守費用の低減を目的とした有道床弾性マクラギや環境対策的とした勘合形その他継目用やケーブル防護用などがある。
仕様	プレテンション式 　JRSW仕様03201-01AJ-01-1997 ポステンション式 　JRSW仕様03201-02AJ-01-1997
納入条件	現場納め

主な調達希望物品　【　施設用品　】

ガードレール　物品コード：04619～04622　｜　品形数　565　｜　契約種別：確定契約

用途・種別・目的	ガードはレールに平行して設ける車輪誘導装置のことで、一般には分岐器内のクロッシングに用いるガードをいう。 ガードは、クロッシングの軌間欠線部を車両が通過するとき、車輪の異線進入を防ぐこと及びクロッシングの側面摩耗の防止を目的としている。 ※ ガードレールはガードを構成している一部分である。
種類	ガードレールには以下の４種類があります。 Ａ形　主レールと同種レールを曲げ加工して製作。（30K 37K 50PS） Ｃ形　主レールと同種レールを切削加工して製作。（40N 50N） Ｆ形　機械構造用鋼材を溶接 ・ 切削加工して製作。（シーサスクロッシング） Ｈ形　主レールと同種レールを切削加工して製作。底板に取付け金具 を溶接してガードレールを取付けている。 （50N高速用 60k用） ・30ガードレール　・40Nガードレール(B) ・37ガードレール　・50Nガードレール(A) ・50ガードレール　・50Nガードレール(B) ・40Nガードレール(A)　・60ガードレール
仕様	参考 鉄道用分岐器類のガード 形状及び寸法は日本工業規格Ｅ１３０７に記載あり。
納入条件	納入条件 資材センター納め

主な調達希望物品　【　施設用品　】

フックボルト　物品コード：07113　|　品形数　998　|　契約種別：確定/単価表契約

用途・種別・目的	フックボルトは、橋マクラギを橋ケタに定着させるために用いるもので、通常、橋マクラギの両端に敷設されている。
種類	ガードレールには以下の４種類があります。 通常 ¢22㎜と¢25㎜のボルト（ＳＳ４００）で長さは各種ある。近年、ナット部分はハードロックが主流となっている。
仕様	軌道用品類標準設計図書(2) 軌道用品　（締結装置類を除く）］による。
納入条件	現場納め
物品概要図	